



社協かなん



<http://kanansyakyo.kir.jp/>

河南町社協



第 105 号

令和 7 (2025) 年
10 月発行

地域のつながりを広げるために ～地区福祉委員・新任者研修会の開催～



研修会は昨年度より始まっており、新任の地区福祉委員及びボランティアの方が、今後の小地域ネットワーク活動を行っていくにあたり、それぞれの地域において自分にできることは何か、求められているものは何かなどについて考えていく機会として7月27日に開催しました。

各地区での小地域ネットワーク活動についての詳細は4・5ページをご覧ください！

小地域ネットワーク活動とは高齢の方、障がいのある方、子育て中の方をはじめ、誰もが安心して暮らすことができるような地域をつくっていくための助け合い活動として行っています。

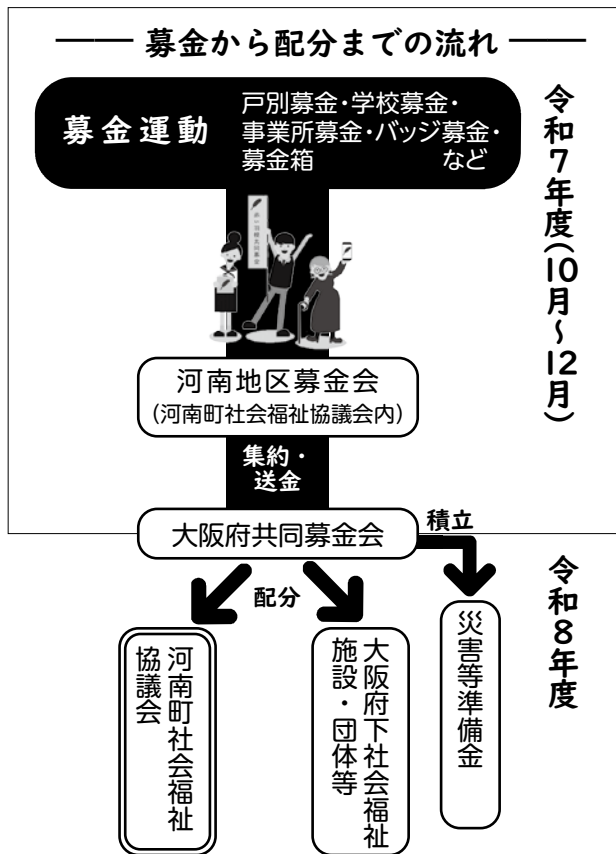
研修会では地区福祉委員会活動、小地域ネットワーク活動の説明につづき、四天王寺大学教育学部教育学科准教授の吉田祐一郎先生から「地域共生社会をめざす地域福祉活動で大切にしたいこと」と題して講演をいただきました。さまざまな社会問題の中、地域の状況は年々変わっていきます。その中で、社協は地域のみなさんのつながりを広げていけるよう、これからも地域福祉の推進に努めてまいります。



社会福祉法人
河南町社会福祉協議会 広報部会

〒585-0014
大阪府南河内郡河南町大字白木1359番地の6（河南町役場内）
TEL (0721) 93-6299 / FAX (0721) 93-5299

赤い羽根共同募金運動がはじまります!!



河南町内運動期間 10/1▶12/31

令和7年度に集まった募金は、河南町の地域福祉を支援する寄付金となり、令和8年度に配分されます。

また、各都道府県共同募金会が大規模災害に備えて赤い羽根共同募金の一部(3%)を積み立て、被災地における災害ボランティア活動の支援などに助成される災害等準備金にも活用されます。

本年もご協力のほど
お願い申し上げます。

赤い羽根データベース
「はねっ」(河南町)



ご協力いただいた募金は下記のような活動に活用しています

令和6年10月～12月に運動を行い、ご協力いただいた募金総額 1,602,005円 のうち令和7年度に河南町社会福祉協議会へ 1,531,555円 が配分され、下記の事業へ活用させていただきます。

高齢者の福祉へ

- ▶移送・外出支援サービス事業 250,000円
- ▶介護者(家族)の会活動 80,000円

子どもの福祉へ

- ▶学童生徒のボランティア活動普及事業 (小・中学校3校) 150,000円

地域の福祉へ

- ▶小地域ネットワーク活動推進事業 (5地区福祉委員会) 150,000円
- ▶助け愛支え愛事業 (タブレットを活用した活動) 70,000円
- ▶心配ごと相談事業 50,000円
- ▶社協啓発事業(社協広報発行) 189,555円

ボランティア活動へ

- ▶ボランティア活動事業 262,000円
(ボランティアセンター・ボランティアフェスティバル・ボランティア育成事業等)
- ▶ボランティア連絡会活動 200,000円
- ▶災害ボランティア活動支援事業(資材等準備事業) 130,000円



具体的な活用例です

ボランティア講座に活用!／



▲「地域でつくる笑顔の居場所作り講座」

写真はコーヒーマイスターをお呼びし、コーヒーのおいしい入れ方を学んでいるところです。居場所づくりに興味・関心のある方、居場所を運営されている方などたくさんの方に参加いただきました。(3月7日開催)

ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター TEL0721-93-6299
所在地：河南町大字白木1359-6 河南町役場3階 32番窓口

～支えあう力！なかまと絆～ 河南町ボランティアフェスティバル 2025

ボランティアフェスティバルを
開催します！
皆様のご来場お待ちしております！
※内容などが変更になる可能性があります



▼日 時 11月29日(土)
午前11時～午後2時30分

▼場 所 かなんぴあ2階周辺

▼内 容 ウクレレボランティア

おはなちゃ～んずによる演奏会、
絵手紙の体験、喫茶コーナーなどを
予定しています。



はじめの一步 ボランティアサロン



ボランティアサロンは、これからボランティア
を始めようという人から、経験豊富なボランティ
アまで、さまざまな人が訪れ、交流する場です。
ボランティアに興味はあるけど、なにから始めれ
ばよいかと不安な方でもお気軽にお越しください。

▼日 時 11月13日(木) 午前10時～正午

▼場 所 かなんぴあ2階 ボランティアルーム

▼内 容 水引を使った正月飾りづくり ボラン
ティアに関する情報交換や相談

▼参加費 300円

▼問い合わせ 河南町ボランティアセンター
Tel 0721-93-6299

ボランティア体験プログラム2025開催中！

ボランティア体験プログラムはまだ開催中です！この体験をきっかけにボランティアをはじめてみませんか？
みなさんのご参加お待ちしております！

※プログラム② 喫茶ボランティア オリーブ、プログラム⑦ かなんおはなし会 どんぐりころころの体験について
は、8月に開催を終了しております。

内容・申込の詳細は右記二次元コードを読み取りください

プログラム① ボランティアサロン部会

内容	ボランティアサロン部会は月2回ボランティア ルームにて活動をしています。月1回のボラン ティアサロンでは、おしゃべりをしたり、ちょっ とした作品作りをします。地域の皆さんと交流を 深めませんか？
日時	10月9日(木) 9:30～12:00

プログラム③ 傾聴ボランティア ロバの耳

内容	傾聴に興味・関心のある方、私たちと一緒に傾聴 の勉強をしてみませんか？
日時	11月14日(金) 10:00～12:00

プログラム④ 喫茶ボランティア ひまわり

内容	軽費老人ホーム河南荘にて、喫茶ボランティアを 行っています。どなたでもお気軽にご参加お待ち しております。
日時	10月15日(水) 13:15～15:30



▲内容



▲申込



プログラム⑤ 絵手紙ボランティア ミモザ

内容	「へたでいい、へたがいい」をモットーに絵手紙 を学んでもらいます。絵手紙を渡す相手を想い、 心温まるひとときを体験してみませんか？
日時	11月10日(月) 13:00～15:30

プログラム⑥ 環境ボランティア ささゆり

内容	町内の道路及び公園などのゴミ拾いを行います。 また環境に関わる知識についても共有し、学んで みませんか？
日時	10月12日(日)、11月16日(日) いずれも10:00～12:00

「いざ」というときに大切な地域のつながり

～小地域ネットワーク活動～

近年、気候変動の影響などもあり、災害が激甚化するとともに頻発するようになっていきます。河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地域の支え合い・助け合い活動がますます必要とされています！河南町では、昭和60年代から旧小学校区を単位に地区福祉委員会が立ち上がり、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動

地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会

地域住民やボランティアの参画により地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう支え合い・助け合い活動を行っています。

いきいきサロン

地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。

中村地区福祉委員会

中地区いきいきサロンを開催

6月28日(土)中地区老人集会所にて、いきいきサロン「ふれあいあじさいの会」を開催しました。

「笑いと福の種を蒔く」落語サークル「富福亭」(とんぶくてい)から3名をお迎えし、高齢者19名、ボランティア13名の参加をいただき盛大に行われました。腹話術をまじえた漫談の後、落語2席の演目が披露され皆さんの笑顔と笑い声が集会所内に満ち溢れるひとときを過ごすことができました。



石川地区福祉委員会

7月「げんきか〜い石川」を開催

7月8日(火)一須賀老人会館にて、「げんきか〜い石川」を開催しました。

今月は7月に因んで、七夕の短冊作りからスタート。参加者一人ひとりが自分の願い事を短冊に書き、どうか願いが叶いますように飾り付けを行いました。

そして舞台はがらりと変わり、地域で頑張ってフラダンスをしておられる「ハウオリフラ」のメンバーに抛ります踊りを披露していただきました。所々で参加者も含めフラダンスの手ほどきをしていただき、時間いっぱいまでフラダンスを楽しませていただきました。

その後は、お誕生日会にて対象月の方に、プレゼント・記念撮影を行い閉会とさせていただきます。

石川地区の、79歳以上の方！私たちと充実した時間を過ごしてみませんか？詳しくは、ボランティア・地区民生委員までご連絡ください。



河内地区福祉委員会

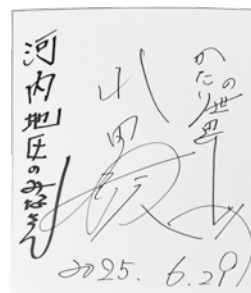
河内地区福祉委員会全体会を開催



令和7年度の河内地区の全体会をぶくぶくドームにて2年前に続きタレント、俳優として独自の取材を重ねたどり着いた真実に迫る舞台「かたり」を定期的に全国で公演されている山田雅人さんによる舞台を開催しました。

始まる前には大阪Vitalityチームによる健康体験等もコラボをしていただき、とても多様な会となりました。

今回の「かたり」も会場内の方々に話の内容を選んで頂き、笑いはもちろん、今回は話の内容に涙もあり、会場全体が山田さんに引き込まれた1日となりました。



大宝地区福祉委員会

第59回「いきいきサロン」を開催

令和7年6月8日(日)第59回「いきいきサロン」を開催しました。

第一部は「リコーダーアンサンブル・パンの会」の皆さんによる、楽器演奏を聴かせていただきました。

楽器紹介では、私たちが良く知っている馴染みのリコーダーから、「え！」これもしコーダーと思えるような大きなリコーダーでも演奏してくれました。

第二部では「TNB(富田林にわかバンド)」の皆さんによる、誰もが知っている身近で歌い易い曲を選曲していただき、参加者全員で一緒に歌いながら楽しいひと時を過ごしました。



白木地区福祉委員会

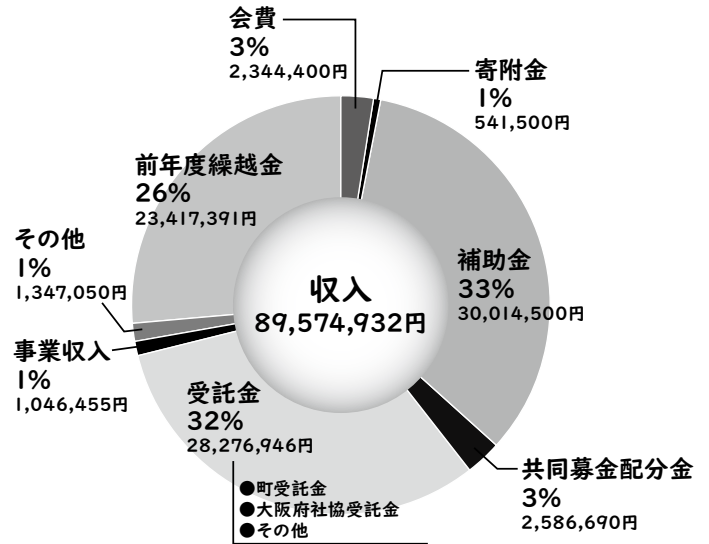
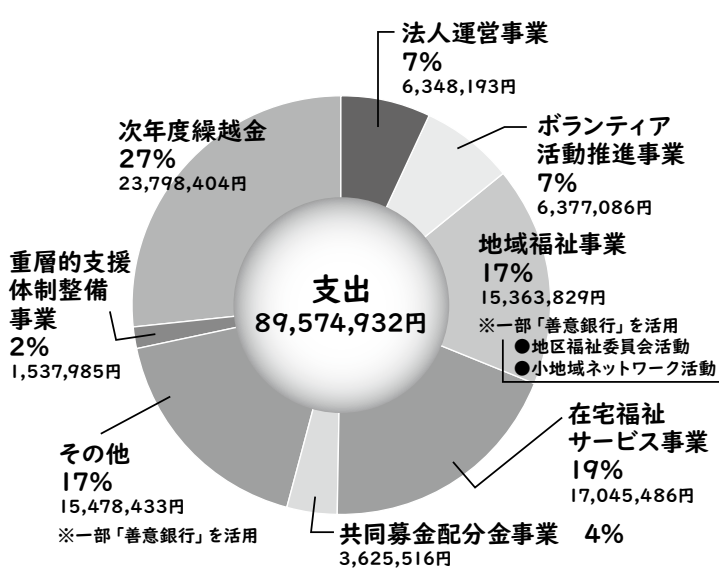
長坂地区いきいきサロンを開催

当地区では、7月15日の“中元”の祭り日に近い日曜日に、毎年1回目のいきいきサロンを開催しており、今年は7月13日(日)に実施。なお、今年1月に地区役員改選があり、新たな福祉委員とボランティアがスタッフとなり、開催しました。

チーム対抗での、じゃんけんリレー競争にバツゴーゲームを楽しみました。好プレーには拍手、珍プレーには全員大笑いで大盛り上がり。その後、カラオケ好きお待ちかね ♪恒例のカラオケ大会♪ そして、夕食会を行い地域住民の交流を深めました。



令和6年度 決算



身近な事業例

心配ごと相談事業
身近な悩みごと、生活、家庭問題や福祉に関する幅広い相談をお受けします



ラクチンライフサポート事業
簡単な家事援助・外出支援（通院・買い物など）・ゴミ出し・蛍光灯の交換などのちょっとしたお困りごとをサポート（協力会員）が有料（30分500円）でお手伝いします

車イス貸し出し
短期的な車イスの貸し出しを行っています



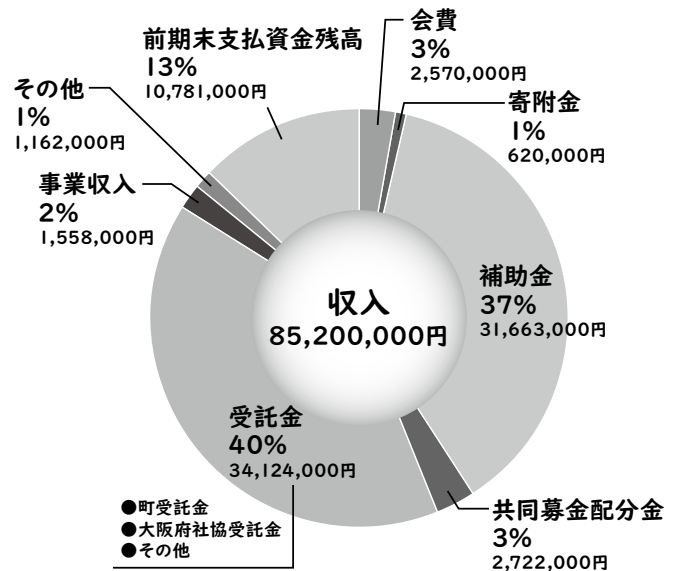
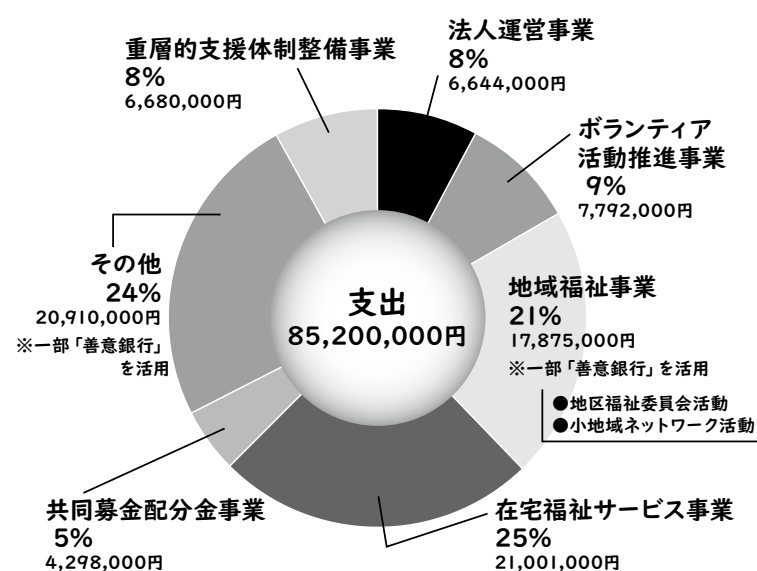
貸借対照表(令和7年3月31日現在)

単位：円

資産の部		負債の部	
▼流動資産	25,330,332	▼流動負債	4,307,964
▼固定資産	9,403,112	▼固定負債	18,165,390
		負債の部合計	22,473,354
		純資産の部	
		▼基本金	1,000,000
		▼国庫補助金等特別積立金	387,375
		▼次期繰越活動増減差額	10,872,715
		純資産の部合計	12,260,090
資産の部合計	34,733,444	負債及び純資産の部合計	34,733,444

令和7年度 予算

令和7年度は第4期河南町地域福祉活動計画の中間年度にあたり、計画の中間評価を行うとともに、重点目標である「共生社会に向けた重層的な支援体制の取り組み」を推進してまいります。





令和7年度

社会福祉法人 河南町社会福祉協議会

会員会費



ご協力ありがとうございました

今年度も会員募集を実施させていただいたところ、多くの会費が集まりました。ご協力をいただきました皆様にお礼申し上げます。

会費総額 **2,094,600円**

【令和7年9月9日現在】

また地区長・地区福祉委員会・ボランティア

の皆様方には会員募集にご尽力いただきありがとうございました。ご協力いただきました会員会費は貴重な自主財源として河南町の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。今後とも本会並びに地区福祉委員会に対しましてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 会員会費合計

	地区福祉委員会	会員戸数 (戸)	会員口数 (口)	会費計 (円)
一般会費 (1口200円)	石川地区福祉委員会	448	1,056	211,200
	白木地区福祉委員会	636	1,042	208,400
	河内地区福祉委員会	1,051	1,791	358,200
	中村地区福祉委員会	788	1,581	316,200
	大宝地区福祉委員会	1,007	4,853	970,600
計		3,930	10,323	2,064,600
特別会費 (1口1,000円)	石川地区福祉委員会	1	3	3,000
	白木地区福祉委員会	3	3	3,000
	大宝地区福祉委員会	11	24	24,000
計		15	30	30,000
合計		3,945	10,353	2,094,600

令和7年度 還元金

社協事業へ活用		地区福祉委員会 活動事業へ活用 (円)
会員戸数 (戸)	会費 (円)	
448	89,600	121,600
636	127,200	81,200
1,051	210,200	148,000
788	157,600	158,600
1,007	201,400	769,200
3,930	786,000	1,278,600
	1,200	1,800
	1,200	1,800
	9,600	14,400
計	12,000	18,000
合計	798,000	1,296,600

会員会費の使いみち

※使いみち(例)は4・5ページをご覧ください。

社協事業へ活用

社協事業の活用(例)

- ▼いきいきサロンなどで活用できる備品の購入に活用しています
- ▼貸出用の車イス(無料)のメンテナンスに活用しています

38%

62%

地区福祉委員会活動事業へ活用

▼グループ援助活動

いきいきサロン

高齢者などを対象とした集会
所などの身近な場所での交流

地域リハビリ活動

身体機能の減退防止活動

世代間交流

子どもと高齢者とのふれあい交流

▼個別援助活動

友愛訪問

高齢者など支援を必要とする人に対する見守り、
安否確認、声かけ訪問

など

会員会費還元のしくみ

会費の種類	口数	河南町社会福祉協議会	石川地区福祉委員会 白木地区福祉委員会 河内地区福祉委員会 中村地区福祉委員会 大宝地区福祉委員会
一般会費	(例) 1口	100 100	
	(例) 2口	100 100	100 100
	(例) 3口以上	100 100	100 100 100 100
特別会費		40% 千円 1000	60% 1000

社会福祉法人 河南町社会福祉協議会

評 議 員 名 簿

任期 令和7年6月20日～令和10年度決算にかかる定時評議員会終結時まで

氏 名	氏 名	氏 名
評議員 桼 田 幸 宏	評議員 植 田 喜代一	評議員 谷 川 道 雄
// 満 石 和 彦	// 山 岨 義 明	// 大 橋 与志信
// 西 浦 康 彦	// 上 田 進 之	// 梅 川 雅 弘
// 田 中 肇	// 谷 口 正 輝	// 中 尾 準 一
// 仲 谷 瑞 彦	// 徳 若 勲	// 伊 藤 容 子
// 片 本 憲 一	// 新 田 晃 之	// 山 内 美枝子
// 矢 野 健一郎	// 小 川 訓 史	// 仲 村 文 男
// 牧 博 文	// 田名原 マサ子	// 上 西 耿 二
// 吉 年 研 一	// 阪 口 敏 和	

令和7年6月20日現在

役 員 名 簿

任期 令和7年6月20日～令和8年度決算にかかる定時評議員会終結時まで

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	古 川 成 吉	理 事	北 山 隆 弘	理 事	山 本 茂 幸
副 会 長	吉 岡 賀 子	//	湯之前 弥 生	//	渡 辺 慶 啓
//	山 本 典 子	//	武 田 真 也	//	加賀山 順 子
理 事	野 村 守	//	福 岡 秀 友	監 事	八 尾 英 人
//	松 本 勝 治	//	古 川 雄 二	//	廣 谷 英一郎
//	武 本 多 弘	//	松 田 和 美		

令和7年6月20日現在

～会長就任あいさつ～



この度、河南町社会福祉協議会の会長に就任しました古川成吉です。私は中村地区の福祉委員会委員長を務めていたことがあり、その中で地域の人たちのつながりの大切さを実感しておりました。今後とも河南町社協は、そのつながりを広げるため、「福祉のまちづくり」に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



社協にご寄付

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきまして、いただいたご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただきます。ご厚意に深く感謝申し上げます。(敬称略)

▼期間 令和7年6月1日～令和7年8月31日現在

吉 田 淳 二 (東山)
辻 井 修 也 (寺塚)
土 川 順 司 (大ケ)
梅 田 順 子 (寛弘)
松 岡 順 子 (一須賀)
浅 岡 順 子 (芹生谷)

《物品寄付》
匿名 2パック
介護用おむつ他

▼おことわり
ご寄付をいただいた方々のお名前を掲載し謝意を表しておりますが、ご理解をいただきませんでした方々のみ掲載とさせていただきます。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金の一部をあてて発行しています。

あなたの生活を支援する福祉の貸付制度 大阪府生活福祉資金貸付制度

下記の貸付制度があります。資金により、条件が異なる他、申込みの際し、添付書類の提出が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

▽教育支援資金

低所得世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、大学、短大、高等専門学校に就学するのに必要な資金の貸付を無利子にて行います。

▽福祉資金

低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、住宅の補修・技能習得・負傷または疾病の療養など用途に応じ資金の貸付を行います。

▽総合支援資金

失業や減収により生計の維持が困難となった低所得者世帯に対し、生活再建までに必要な資金の貸付を一定期間行います。

▽不動産担保型生活資金

低所得の高齢者世帯に対し、一定の住居用不動産を担保として生活資金の貸付を行います。

▽生活福祉資金(緊急小口資金)

生活困窮世帯を対象に、傷病、賃金の未払い・遅配などを原因として緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に貸付を行います。

※他の公的な給付や、貸付制度の活用が優先される場合があります。

※貸付制度は民生委員の協力を得て運営しています。

社協かなんは7月・10月・3月の年3回発行しています。次回は3月1日発行予定です。